

令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名

駒ヶ根市

(都道府県: 長野県)

事業メニュー	重点課題事業			
区分	自治体間連携を伴う取組に対する支援			
関連事業メニュー	1_1 結婚に対する取組			
個別事業名	えがお出会いサポート事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度	平成28 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	670,000 円			
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	<p>駒ヶ根市では「第4次総合計画」「駒ヶ根市総合戦略」に基づき少子化対策に総合的に取り組んでいる。とりわけ結婚支援に関しては、行政が取り組むべき重要な課題と捉え、平成28年度より「えがお出会いサポートセンター」を設置して結婚支援の取り組みを始めた。</p> <p>結婚に関する当市の状況は、「生涯未婚率」が、男性23.31%、女性9.66%(共にH27)となっており、平成2年(男性5.03%、女性3.66%)と比較し、大幅に増加している。また、婚姻数は平成7年の221件から令和2年は117件と減少し、婚姻率も平成7年の6.6から令和2年の3.67に減少しており、対策を継続する必要がある。</p> <p>これまでの取り組みから、体験型の企画など女性が参加し易いイベントの開催、出会い支援サポーターによるフォローアップが必要である。そこで魅力的なイベントとスキルアップセミナーを開催するとともに、個人別課題へのフォローアップのため出会い支援サポーターのスキルアップを図り効果的に事業を展開する。</p> <p>本個別事業は、当市の少子化対策事業の中で中核的に位置付けられる重要な施策である。</p>			

(個別事業の内容) ※(注)3

<個別事業における現状と課題>

・平成28年度より結婚相談所を市の直営とし、出会い支援イベント・各種スキルアップセミナーを実施してきた。しかし出会い支援イベントを実施するにあたり出会いを前面に出したイベントは女性の参加者や20代の参加者が集まりにくい課題がある。また、イベントや面談の様子から異性に対しコミュニケーションが上手く取れない登録者が多く、連絡先交換後のLINE等でのコミュニケーションにも課題を感じる場面があり、コミュニケーションの能力の向上を図るとともにイベントやセミナー等においてきめ細やかなフォローアップが必要なケースがあるという課題がある。

・当市のような小規模自治体では登録者同士では殆ど出会いを済ませており新たな出会いを創出しにくい課題がある。  
 ・日々の相談業務の中では親の子離れ、子の親離れに課題を感じることもあり、令和元年度から開催している「未婚の子を持つ親向けセミナー」の参加者の中には子への関わり方の課題を認識したが具体的にどうしたらよいかわからないという課題が発生している。  
 ・コロナ禍により集合イベントやセミナーが開催しにくい状況にあり、文通による出会い企画を開始したが、前回のアンケート結果からも再度参加したいと言う希望が多くあった現状がある。

<課題への対応>

・体験型イベントや大人向けのイベントなど年代別の趣向に沿った出会い支援イベントとワークショップやコミュニケーションを取り入れた体験型のスキルアップセミナーを継続して開催する中で、きめ細やかなフォローアップをする出会い支援ボランティアを育成するとともに、相談所の活動に関心を寄せてくれている個人や団体等と相談者を繋げ、地域サポーターの育成につながるイベントを開催する。併せて、県が実施する「移住促進」×「婚活」事業と連携し、新たな出会いを創出するため移住婚希望者の受け入れを行う。  
 ・「未婚の子を持つ親向けセミナー」を引続き開催し、実際の親子関係や悩みを互いに例に合せて相互的なケーススタディの機会を作り、親・子それぞれの立場で自ら解決に至るためのサポートをする。  
 ・コロナ禍に対応し、オンラインによるイベント・セミナー・相談を引続き実施するとともに、時間をかけて関係を築いていけるぶんつうによる出会い企画を移住婚または移住希望者に募集をかけるなど範囲を拡大して実施する。

<自治体間連携により実施する事業>

長野県：県民の希望をかなえる結婚応援事業（業種間交流・移住促進交流の実施、マッチングシステムの運用）  
 長野市：長野市マリッジサポートデスク設置・運営事業（結婚支援拠点の立ち上げ・マッチングシステムの導入）  
 駒ヶ根市：えがお出会いサポート事業（出会い支援イベント・各種スキルアップセミナーの開催）  
 中野市：中野市結婚相談事業（結婚相談所の体制強化・婚活セミナー、イベントの開催）  
 箕輪町：箕輪町結婚相談事業（結婚相談所の体制強化・出会いイベント、婚活応援セミナーの開催）  
 木島平村：木島平村結婚活動支援事業（婚活セミナー、イベントの開催）

<自治体間連携により効果的・効率的になる内容>

・市町村単独では、参加範囲やPR効果が限定的なため、新たな広域的な出会いの機会を県が実施することにより、従来の範囲を超えた出会い・交流の場づくりが可能  
 ・市町村単独では実施困難な「移住×婚活」の取組を、県主体で県外広域イベントを実施することで、新たな出会い・交流機会を効果的に実施可能  
 ・個人の価値観が多様化しており、事業所経営者の従業員への結婚に関するアプローチがデリケートになっており、市のレベルで事業所に対して効果的な対策は難しくなっている。県と連携することで県全体での取組みとしてアプローチすることで効果が期待できる。  
 ・「移住促進」×「婚活」のセミナーは、ネームバリューのある県（信州）が実施することで集客が期待できる。  
 ・県と連携しマッチングシステムやハピナビ信州が登録者の出会いの機会を創出・拡大につながる。

<取組内容>

①出会い支援イベント・スキルアップセミナーの開催

女性や若者が参加しやすい体験型イベントや地域と連携し地域ボランティアの育成を図る集合形式のイベントと、集合形式のイベントには参加を躊躇する方にも出会いの場を提供し、移住婚希望者も参加しやすいオンライン形式のイベントの両方を開催する（集合6回 参加予定人数延60人、オンラインイベント5回 参加予定人数延50人）。また、出会い支援イベントに合わせ、ワークショップやコミュニケーションを取り入れた体験型のスキルアップセミナーをオンラインセミナーも取り入れて開催（集合4回 参加予定人数延40人、オンライン4回 参加予定人数50人）する。イベント参加者の当市結婚相談所への登録や「ながのマッチングシステム」への登録を促進し、結婚相談所や出会い支援ボランティア等によるフォローアップを行う。[イベント周知用チラシ（市内公共機関100部、登録者160部、商工会・企業等40部）×4 ※集合イベント・セミナーのうち4回分、残り6回とオンラインイベントはスタッフ手作り対応]

②親子向けセミナー

「未婚の子を持つ親向けセミナー」（1回 参加予定人数20人）を実施する。令和元年度はセミナーが中心であったが、セミナーに加えて親同士の交流を行い、実際の親子関係や悩みを互いに例に合せて相互的なケーススタディの機会を作ることができるセミナーとする。  
 [イベント周知用チラシ 市内公共機関40部、登録者160部]

③ぶんつうによる出会い企画

ウィズ・コロナの出会いの一つとして、移住婚希望者の参加も見込める「ぶんつう de 恋結び」（募集期間7ヶ月程度 参加予定人数40人）を実施する。1組3ヶ月程度かけて手書きの手紙を交換し、自分の時間で、時間をかけて関係を築き、実際に会った時の相互理解が深まることを期待し実施する。また、駒ヶ根市内で交流を深めてもらうことを目的とし、デートマップを作成し参加者に配布する。  
 [イベント用印刷物（デートマップ等） 50部]

【次年度以降に向けた事業の方向性】

令和5年度以降も、地域と連携したイベント・セミナー等を継続して実施していく。また、相談所の活動に関心を示してくれている個人や団体に協力いただき、出会いを求める方の情報を相談所に繋げていただくとともに、各イベントにおいて参加者に対してフォローアップしてもらえる体制を目指す。そのための、さらに出会い支援ボランティアの育成に取り組む。また、ながのマッチングシステムを有効的に活用するとともに、オンラインを活用し移住婚を希望する人など出会いの可能性を広げより多くの成婚を目指す。

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

長野県茅野市 結日記、長野県朝日村 移住婚

【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施に当たっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
		合計特殊出生数	%	1.89(令和6年)	1.51(令和2年)
		出生数	人	260(令和6年)	200(令和2年)
		婚姻数	件	150(令和6年)	117(令和3年)
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
		合計特殊出生率	%	1.51(令和2年)	
		婚姻件数	件	117(令和2年)	
		婚姻率	%	3.67(令和2年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	①	婚活イベント参加目標人数	人	110	112
	①	婚活イベント参加目標人数(達成率)	%	100	70
	①	スキルアップセミナー参加目標人数	人	90	31
	①	スキルアップセミナー参加目標人数(達成率)	%	100	22
	②	親子向けセミナー参加目標人数	人	20	13
	②	親子向けセミナー参加目標人数(達成率)	%	100	65
	③	ぶんつう企画参加目標人数	人	40	30
	③	ぶんつう企画参加目標人数(達成率)	%	100	75
	①②③	結婚相談所の登録者数	人	170	147
	①②③	県との連携事業によりイベント・セミナー参加に繋がった人数	人	30	24
	①②③	県との連携事業により相談所への登録に繋がった人数	人	15	9
	①③	婚活イベントの参加を友人等へ薦めたいと思った参加者の割合	%	85	70
	①③	婚活イベントで結婚に対する活動に前向きになった者の割合	%	85	80
	①③	セミナーを知人等へ薦めたいと思った参加者の割合	%	85	52
	①③	セミナーで婚活に自信がたった参加者の割合	%	85	-
		サポーターの支援を受けた満足度	%	70	-
		イベント・お見合い等により引き合わせが成立(カップリング)した人数	組	25	18
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	長野県が事務局のながの結婚支援ネットワークに加入し、長野県結婚支援担当者研修等へ参加し資質の向上を図るとともに、ながのマッチングシステムを活用したお見合いの実施と登録者の増加に取り組む。イベント開催時の広報周知では、県のポータルサイトを活用する。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	本事業を広く周知するため、市内飲食店、商工会、市内事業所に広報を依頼する。				
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	無				
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自主的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。

## 積算内訳書

1. 地方自治体名	長野県駒ヶ根市		
2. 個別事業名	えがお出会いサポート事業		
	対象経費支出予定額:	670,000	円

## 3. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費	交付対象事業費	
				交付対象事業費	交付対象外事業費
1		①出会い支援イベント・スキルアップセミナーの開催 (小計 555千円)			
2	諸謝金	出会いイベント・スキルアップセミナー謝金 (講師謝礼: 20千円×9回=180千円) (サポーター実費弁償: 5千円×4回=20千円)	200,000	200,000	
3	需用費	・出会いイベント・スキルアップセミナー消耗品 75千円 ・出会いイベント・スキルアップセミナー印刷製本費 (チラシ: @50円×1,200部=60千円)	135,000	135,000	
4	使用料及び賃借料	・出会いイベント・スキルアップセミナー会場等使用料 (会場料: (20千円×7回)+(5千円×2回)=150千円) (Web会議システム利用料@30千円) ・新たな出会い創出にかかる使用料 (移住婚サイト利用料@40千円)	220,000	220,000	
5					
6		②親子向けセミナー (小計 55千円)			
7	諸謝金	親向けセミナー講師謝金 (講師謝礼: 20千円/回)	20,000	20,000	
8	需用費	・親向けセミナー消耗品 5千円 ・親向けセミナー印刷製本費 (チラシ: @50円×200部=10千円)	15,000	15,000	
9	使用料及び賃借料	親向けセミナー会場使用料	20,000	20,000	
10					
11		③ぶんつうによる出会い企画 (小計 60千円)			
12	需用費	・ぶんつう消耗品 ・ぶんつう印刷製本費 (ぶんつう用印刷物: @400円×50部=20千円)	40,000	40,000	
13	役務費	ぶんつう企画通信費	20,000	20,000	
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
計			670,000	670,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	220,000	0	0	0	190,000	20,000
交付対象事業費	220,000	0	0	0	190,000	20,000
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	0	240,000	0	0	0	670,000
交付対象事業費	0	240,000	0	0	0	670,000